年末年始に
コロナを広げないために

- 忘年会、クリスマス、お正月、新年会、成人式など、人が集まる行事が増える。
- いつも会わない人と会うことが増える。
- 部屋の中にいる事が多くなる

コロナが広がらないように、気をつけましょう。

2021年11月30日

北海道

北海道にいる皆さま

◆「3密に気をつける。（空気を入れかえる、たくさん人が集まる所に行かない、近くで話さない）」、マスクをつける、手を洗う・アルコールなどで消毒するなど、コロナが広がらないように気をつける行動をとる。

※特に「部屋の空気を入れ換える」など部屋の中でもコロナが広がらないように気をつける。

特に実家に帰る時・旅行に行く時は

◆体調がいつもと違うと感じた時は出かけたり、移動をしない。体調が悪い時は病院に行く。

◆人が たくさん いる 場所に行かない。

◆いつも会わない人と会う時は、特にコロナが広がらないように気をつける行動をとる。

特にレストランに行く時は

◆忘年会、新年会などの時は、北海道が認めた、コロナが広がらないように気をつけているレストランを選ぶ。レストランを利用する時は、時間は短く、お酒を飲み過ぎない、大きな声を出さない、話す時はマスクを着ける。

特に、たくさんの人と一緒に食べたに飲んだりする時、いつも会わない人と一緒に食べたり飲んだりする時に気をつける。

事業者の皆さま

◆業種別の決まりを確認し、コロナが広がらない ように 気をつける。（特措法第24条第9項）

※職場では、「休憩をする部屋」、「タバコを吸うための部屋」でコロナが広がらないように気をつける。

◆レストランなどは、コロナが広がらない ように 気をつけて いることが分かる、北海道からの認証をもらう。

学 校

◆学校では、衛生管理マニュアルを見て、学校での活動でコロナが広がらないように気をつける。

イベントの開く時

○何人まで入れるか※1

5，000人 か 収容できる人数の50％以内のどちらか大きい方

○収容率※1

［100％以内］ 大きな声を出さない（席がない時は人と適切な距離を置くこと）

［ 50％以内］ 大きな声を出す※2 （席がない時は人と十分な距離を置くこと）

〈コロナが広がらないための安全計画※3〉

○何人まで

収容定員まで

○収容率

100％以内

※イベントを開く時の制限については、北海道のホームページを見てください。（緊急事態措置やまん延防止など、重点措置をすることが発表された場合は、コロナがどれくらい広がっているかによって、措置の内容を別で決めます）

※1 何人までは入れるかと収容率でどちらか小さいほうを限度にする（両方の決まりを満たす必要がある）

※2 大きな声は「お客さんが普通よりも大きな声で何回も続けて声を出すこと」のこと。大きな声を出すことを止めないか、大きな声を出さないように準備されていないイベントのこと。

※3 コロナが広がらないための安全計画では、イベントを開く時に必要なコロナが広がらないために気をつけることを確実に行うため、イベントでどのように気をつけるかについての内容を具体的に書く（参加する人数が5.000人より多くて、収容率50%より多いイベントが対象となる。イベントが開かれる2週間前までには提出する必要がある。

●イベントを開く時は、業種別の決まりを守ること。国の接触確認アプリ（COCOA）を使ったり、参加した人の名前のリストを作ったりする。

北海道は市町村や関係団体と一緒に、コロナが広がらないために取り組みます

コロナを広げないために気をつけること

（１）コロナになったと分かったら、すぐに対応する。

○誰からコロナがうつったか分かるように調べる。

○集団でコロナが広がった時は、急いで対応する。（コロナが広がった場所の対策本部をすぐに準備する、広域支援チームをすぐ作る）

（２）コロナが広がらないために気をつけることを意識される。

○部屋の中での活動や人と集まって食事をすることが多くなるため、コロナが広がらないために気をつける基本的なことを意識される。

○忘年会、クリスマス、年末年始など、季節的なイベントをする時に気をつけることを意識させる。

○漫画やイラストなどを使って、若者に気をつけることを意識させる。

○地域でどれぐらいコロナが広がっているかに合わせて、意識される。

新たな変異株への対応

○オミクロン株に早く気づいて・早く対応するために向けた監視を強くする。

病院はコロナになった人の治療（手当をすること）ができるように準備する

○「準備して おかないと いけない病気の人のためのベッドの数」「保健所・地域の医療機関の体制」を考えた「保健・医療提供体制確保計画」を作る。

ワクチン接種（注射）をすすめる

○ワクチン接種をした後の効果などについて情報を広める。

○3回目のワクチン接種をするために向けた市町村への支援する。

○1・2回目の接種を受けていない人に向けて情報を発信する。

毎日の生活が 普通に 戻る ために 取り組むこと

○レストランなどに北海道の認証をもらうようにすすめる。

○国と協力して、技術実証などを利用して技術的な問題などを解決する。